

令和5年度 事業報告

『概要』

当協会は、公益性を最優先に、透明性の高い運営、かつ地域社会の水環境の保全、生活環境及び公衆衛生の向上に寄与することを目的に、浄化槽の適正な『維持管理』の講習会を開催することを通じて、浄化槽技術者の知識・技術の向上を図り、「こども環境教室」等による浄化槽の普及啓発、各種浄化槽情報の提供、協会運営に必要な会議の開催及び浄化槽行政関係部局並びに関係団体等との連携・参画に努めた結果、次のとおりほぼ計画通りに実施された。

【公益目的事業】

《公1：浄化槽法に基づく検査事業》

1 浄化槽法第7条及び第11条に規定する浄化槽の検査に関する事業

(1) 実施基数について

浄化槽の法定検査事業については、7条検査が住宅着工戸数の減少等の影響により計画基数を下回る94.1%の実施率となった。11条検査は、検査員によるガイドライン検査及び検査補助員による効率化検査であるBOD測定とともにほぼ計画どおりの実績となったが、みなし浄化槽の実施率には課題を残す結果であった。

以下に、令和5年度の法第7条及び法第11条の法定検査の実施状況を示す。

単位：基

法区分		人槽		10以下	11～	21～	101～	501～	3,001	計	
					20	100	500	3,000	以上		
7条	計画基数 a	合併		2,800	50	109	10	1	0	2,970	
	実施基数 b	合併		2,614	56	107	18	1	0	2,796	
	執行率 c=b/a				93.4%	112.0%	98.2%	180.0%	100.0%	—	94.1%
11条	計画基数	検査員	単独 d		1,130	1,410	2,950	96	4	0	5,590
			合併 e		24,856	2,300	5,300	1,580	355	19	34,410
			計 f=d+e		25,986	3,710	8,250	1,676	359	19	40,000
		BOD測定 g		54,000							54,000
	小計 h=f+g				79,986	3,710	8,250	1,676	359	19	94,000
	実施基数	検査員	単独 i		1,117	1,356	2,877	93	3	0	5,446
			合併 j		25,208	2,283	5,255	1,544	329	18	34,637
			計 k=i+j		26,325	3,639	8,132	1,637	332	18	40,083
		BOD測定 l		53,849							53,849
	小計 m=k+l				80,174	3,639	8,132	1,637	332	18	93,932
執行率	検査員	単独 n=i/d		98.8%	96.2%	97.5%	96.9%	75.0%	—	97.4%	
		合併 o=j/e		101.4%	99.3%	99.2%	97.7%	92.7%	94.7%	100.7%	
		計 p=k/f		101.3%	98.1%	98.6%	97.7%	92.5%	94.7%	100.2%	
	BOD測定 q=l/g		99.7%							99.7%	
小計 r=m/h				100.2%	98.1%	98.6%	97.7%	92.5%	94.7%	99.9%	
合計	計画基数 A=a+h			82,786	3,760	8,359	1,686	360	19	96,970	
	検査実施基数 B=b+m (内数=BOD測定)			82,788 (53,849)	3,695	8,239	1,655	333	18	96,728 (53,849)	
	実施率 (7条+11条) C=B/A			100.0%	98.3%	98.6%	98.2%	92.5%	94.7%	99.8%	

(2) 判定結果について

検査結果における判定内容を次の表に示す。

単位: 基

法区分	判定 支所	合併処理(計)								
		適正		おおむね適正		不適正		合計		
		a	b=a/A	c	d=c/A	e	f=e/A	A=a+c+e	B=A/C	
7条	福島	724	72.1%	260	25.9%	20	2.0%	1,004	35.9%	
	郡山	419	63.6%	196	29.7%	44	6.7%	659	23.6%	
	会津	195	63.7%	97	31.7%	14	4.6%	306	10.9%	
	いわき	545	65.9%	236	28.5%	46	5.6%	827	29.6%	
	計	1,883	67.3%	789	28.2%	124	4.4%	C	2,796	
11条	判定 支所	単独処理(計) ①								
		適正		おおむね適正		不適正		合計		
		a	b=a/A	c	d=c/A	e	f=e/A	A=a+c+e	B=A/C	
		福島	779	46.3%	798	47.5%	104	6.2%	1,681	30.9%
		郡山	795	56.2%	530	37.5%	89	6.3%	1,414	26.0%
		会津	776	62.5%	397	32.0%	68	5.5%	1,241	22.8%
		いわき	718	64.7%	365	32.9%	27	2.4%	1,110	20.4%
		計	3,068	56.3%	2,090	38.4%	288	5.3%	C	5,446
	判定 支所	合併処理(検査員) ②								
		適正		おおむね適正		不適正		合計		
		a	b=a/A	c	d=c/A	e	f=e/A	A=a+c+e	B=A/C	
		福島	4,289	58.3%	2,588	35.2%	476	6.5%	7,353	21.2%
		郡山	9,247	65.4%	4,336	30.7%	552	3.9%	14,135	40.8%
		会津	4,534	67.1%	2,021	29.9%	201	3.0%	6,756	19.5%
		いわき	4,354	68.1%	1,844	28.8%	195	3.1%	6,393	18.5%
		計	22,424	64.7%	10,789	31.1%	1,424	4.1%	C	34,637
	判定 支所	合併処理(BOD測定) ③								
		適正		おおむね適正		不適正		合計		
		a	b=a/A	c	d=c/A	e	f=e/A	A=a+c+e	B=A/C	
		福島	24,071	90.3%	2,498	9.4%	74	0.3%	26,643	49.5%
		郡山	6,901	84.8%	1,200	14.7%	41	0.5%	8,142	15.1%
		会津	5,938	90.2%	599	9.1%	44	0.7%	6,581	12.2%
		いわき	10,498	84.1%	1,943	15.6%	42	0.3%	12,483	23.2%
		計	47,408	88.0%	6,240	11.6%	201	0.4%	C	53,849
	判定 支所	合併処理(合計) ④=②+③								
適正		おおむね適正		不適正		合計				
a		b=a/A	c	d=c/A	e	f=e/A	A=a+c+e	B=A/C		
	福島	28,360	83.4%	5,086	15.0%	550	1.6%	33,996	38.4%	
	郡山	16,148	72.5%	5,536	24.9%	593	2.7%	22,277	25.2%	
	会津	10,472	78.5%	2,620	19.6%	245	1.8%	13,337	15.1%	
	いわき	14,852	78.7%	3,787	20.1%	237	1.3%	18,876	21.3%	
	計	69,832	78.9%	17,029	19.2%	1,625	1.8%	C	88,486	
判定 支所	11条検査(合計) ⑤=①+④									
	適正		おおむね適正		不適正		合計			
	a	b=a/A	c	d=c/A	e	f=e/A	A=a+c+e	B=A/C		
	福島	29,139	81.7%	5,884	16.5%	654	1.8%	35,677	38.0%	
	郡山	16,943	71.5%	6,066	25.6%	682	2.9%	23,691	25.2%	
	会津	11,248	77.2%	3,017	20.7%	313	2.1%	14,578	15.5%	
	いわき	15,570	77.9%	4,152	20.8%	264	1.3%	19,986	21.3%	
	計	72,900	77.6%	19,119	20.4%	1,913	2.0%	C	93,932	

7条検査は、全て合併処理浄化槽であり検査基数2,796基のうち、適正1,883基(67.3%)、おおむね適正789基(28.2%)及び不適正124基(4.4%)の判定結果となった。

11条検査は、検査員によるガイドライン検査が検査基数40,083基に対し適正25,492基(63.6%)、おおむね適正12,879基(32.1%)及び不適正1,712基(4.3%)の判定結果であった。

また、11条検査(BOD測定)は、検査基数53,849基に対し適正47,408基(88.0%)、おおむね適正6,240基(11.6%)及び不適正201基(0.4%)の判定結果であった。

全11条検査における判定結果は、検査基数93,932基に対して適正72,900基(77.6%)、おおむね適正19,119基(20.4%)及び不適正1,913基(2.0%)の判定結果であった。

(3) 11条検査（BOD測定）について

平成17年度より効率的な法定検査の実施方法について、10人槽以下の合併処理浄化槽に導入し、検査体制の整備・向上を図っている。11条検査（BOD測定）の実施者となる浄化槽管理士に委嘱する検査補助員の委嘱状は、5年ごとの講習会を義務付け更新している。

このため、令和4年度は新規検査補助員講習会を2回開催し、更新のための講習会については福島県及び中核市3市と共催で行う「浄化槽の適正な維持管理技術に関する講習会」のカリキュラムと重複することから、本講習会の受講を以て更新とすることとしている。

①検査補助員委嘱状交付件数：611名（令和6年3月31日現在）

②11条検査（BOD測定）業務協定書締結状況：136社（令和6年3月31日現在）

③検査補助員講習会の開催状況について

新規の検査補助員講習会を計2回開催し36名が受講修了した。

開催日	会場名	修了者数
5. 8. 17	郡山市 郡山ユラックス熱海	17名
6. 2. 28	郡山市 郡山ユラックス熱海	19名

また、11条検査（BOD測定）を実施する保守点検業者に所属する浄化槽管理士の更新対象者については、県及び中核市3市における保守点検業者登録条例で指定する「浄化槽の適正な維持管理技術に関する講習会」のカリキュラムと重複することから、この講習会の受講を以て検査補助員資格を更新が可能となるよう令和2年度に諸規程の改正を行った。

更新講習会は、郡山市及び福島市、富岡町の3会場で4回開催（更新者388名）した。

開催回	開催地	開催日	会場名	更新修了者
11	郡山	5. 9. 21	郡山ユラックス熱海	126名
12	郡山	5. 9. 22	郡山ユラックス熱海	131名
13	福島	5. 11. 27	パルセイいざか	108名
14	富岡	6. 2. 7	富岡町文化交流センター	23名

(4) 浄化槽検査委員会

指定検査機関として、定款に基づき学識経験者や行政等各分野において推薦された委員で構成する「浄化槽検査委員会」を設置し、当委員会の審議を通じて、検査事業の信頼性の確保と公平性及び透明性を図っている。

【浄化槽検査委員会開催状況】

開催日	名称	会場	内容【注】議題の「について」は省略
5. 5.22	第1回 浄化槽検査委員会	福島市 ウェディングエルティ	<p>議題</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 委員長及び副委員長の互選 2. 法第11条検査受検率向上策検討委員会委員の委嘱 3. 令和4年度浄化槽法定検査実施結果 <p>報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 浄化槽法定検査の受検率向上のための課題 2. 福島県浄化槽生涯保証システム関係報告 3. 浄化槽システムの脱炭素化推進事業 <p>その他</p> <p>今後の行事予定</p> <p>委員 12名（うちWEB：1名） 岡城技術顧問(WEB) オブザーバー：一般廃棄物課1名、ほか随行者1名 大河原会長、岡・吉川副会長</p>
6. 3.11	第2回 浄化槽検査委員会	福島市 ウェディングエルティ	<p>議題</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 令和5年度浄化槽法定検査実施状況 2. 令和5年度会計収支決算見込み及び補正予算(案) 3. 令和6年度浄化槽法定検査実施計画(案) 4. 令和6年度会計収支予算(案) <p>報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 法第11条検査 受検率向上策検討委員会関係報告 2. 諸規程の一部改正 3. 職員の定年退職 <p>その他</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 福島県浄化槽生涯保証システム 2. 今後の行事予定 <p>委員 12名（うち委任状3名、WEB:1名） オブザーバー：一般廃棄物課1名(WEB) 紺野会長、山川・佐藤副会長</p>

【令和5年度浄化槽検査委員会委員名簿】

	役職名	氏名	所属	区分
1	委員長	中野 和典	日本大学工学部 教授	環境専門知識者
2	副委員長	境野 米子	浄化槽管理者	浄化槽管理者代表
3	委員	稲森 悠平	NPO法人バイオエコ技術研究所 理事長	検査制度専門知識者
4	委員	安部 修太郎	安部修太郎税理士事務所	会計専門知識者
5	委員	菊池 美保子	株式会社 環境分析研究所 代表取締役社長	計量専門知識者
6	委員	佐瀬 猛史	福島県生活環境部一般廃棄物課 課長	行政機関：県一般廃棄物課
7	委員	村上 金彦	福島県土木部建築指導課 課長	行政機関：県建築指導課
8	委員	三瓶 浩	郡山市上下水道局お客様サービス課 課長	行政機関：市代表
9	委員	薄 治彦	猪苗代町上下水道課 課長	行政機関：町村代表
10	委員	穴澤 貞夫	株式会社 光和設備工業所南会津支店 支店長	会員理事：工事業者代表
11	委員	長尾 昌也	有限会社 いわき環境センター 代表取締役	会員理事：保守点検業者代表
12	委員	田原 義久	株式会社 昭和衛生センター 代表取締役	会員理事：清掃業者代表

会計専門知識者は東北税理士会福島支部、計量専門知識者は(一社)福島県環境測定・放射能計測協会の推薦による。

(5) 浄化槽法第 11 条検査受検率向上策検討委員会

令和元年度より浄化槽検査委員会に法第 11 条検査受検率向上策検討委員会を設置し、今後における法第 11 条検査の受検率の向上策を検討する。

〔開催回数〕 令和元年度より年 3 回から 4 回程度開催するものとする。

〔検討事項〕 検討委員会は、次の事項について協議検討するものとする。

- (1) 検査員が実施する検査に関する検討
 - ①効率化検査の導入方法について
 - ②検査の結果に対する対応について
- (2) みなし(単独処理)浄化槽の効率化検査の導入
 - ①効率化検査の導入方法について
 - ②検査方法、判定方法について
 - ③検査手数料の改訂の必要性の有無
 - ④効率化検査導入における業務委託の方法等



〔委員名簿〕 令和 5 年度における委員は下表のとおり

役職名	氏名	所属及び役職
委員長	中野和典	日本大学工学部 教授 (浄化槽検査委員会 委員長)
副委員長	濱中俊輔	公益財団法人日本環境整備教育センター 調査・研究グループ サブリーダー(兼)調査研究第 1 チームリーダー
委員	安藤祐二	福島市 都市政策部下水道室下水道総務課浄化槽係 主任技査兼係長
委員	水沼勉	棚倉町上下水道課 課長
委員	山川正人	協同組合県北地区浄化槽管理協会 代表理事
委員	矢野倉弘	郡山市水管理協同組合 理事長
委員	長尾昌也	いわき市環境整備事業協同組合 副理事長 (福島県環境整備協同組合連合会 推薦)
委員	渡部洋紀	南会津環境整備協業組合 理事長
委員	小林幸夫	公益財団法人群馬県環境検査事業団 専務理事(兼)事務局次長
委員	大河内吉二	公益社団法人福島県浄化槽協会浄化槽検査委員会 事務局長(兼)検査部部長
オブザーバー	鴨田美奈子	福島県生活環境部一般廃棄物課 主幹

〔開催状況〕

開催日	名称	会場	内容【注】議題の「について」は省略
5. 7. 14	第 5 回検討委員会	福島市 コラッセふくしま	議題 1. 副委員長の互選 2. ガイドライン検査の効率化 3. みなし(単独処理)浄化槽の効率化検査 委員 8 名、オブザーバー 1 名(照沼主事)、紺野会長
5. 12. 11	第 6 回検討委員会	福島市 コラッセふくしま	議題 1. 単独処理浄化槽の効率化検査 2. 他県における効率化検査の状況 委員 9 名(WEB: 1 名)、オブザーバー 1 名(照沼主事)

(6) 職員・支所長会議及び職員の研修

法定検査を適正かつ計画的に執行するため、浄化槽検査委員会職員全体会議及び支所長会議、事務職員会議などを開催した。

開催日	名称	会場	内容【注】議題の「について」は省略
5. 4. 3	職員全体会議	福島市 バルセイいざか	議題 1. 令和4年度浄化槽法定検査実施結果報告 2. 令和4年度法定検査実施のための受検勧奨実施状況 3. 令和5年度浄化槽法定検査実施計画 4. 法定検査の判断・判定マニュアルの一部改正 報告事項：諸規程の改正 その他：今後の行事予定 (鳴原専務理事、正・嘱託職員 出席)
5. 4. 3	第1回支所長会議	福島市 バルセイいざか	議題 1. 令和5年度 浄化槽法定検査実施計画 2. 浄化槽法定検査実施計画に対する今後の進め方 3. 今後の検査体制 (鳴原専務理事、管理職全員 出席)
5. 9. 8	事務職員会議	郡山市 郡山青色会館	議題 1. 各支所における事務処理の進め方 2. 検査業務システム 3. 個人情報の取り扱い (鳴原専務理事、事務系職員 出席)
6. 1. 4	第2回支所長会議	福島市 福島県青少年会館	議題 1. 令和5年度浄化槽法定検査実施状況 2. 浄化槽法定検査実施計画に対する今後の進め方 3. 法定検査実施のための受検勧奨実施状況 4. 令和6年度浄化槽法定検査実施計画(案) 5. 今後の検査体制 (鳴原専務理事、管理職全員 出席)

(7) 指定検査機関等他団体関係事業

開催日	名称	会場	内容
5. 6. 22	北海道・東北地区浄化槽指定検査機関連絡協議会第37回理事会	北海道札幌市 プレミアホテル中島公園	(紺野会長、鳴原専務理事、大河内事務局長兼検査部部長 出席)
5. 9. 27	指定検査機関の情報交換会	仙台市 宮城県協会事務所	(鳴原専務理事 出席)
5. 10. 10 ～11	第35回 全国浄化槽技術研究集会	神奈川県横浜市 パシフィコ横浜	浄化槽検査員研究会 (情報) 「福島県の維持管理におけるIT化の現状と課題」 講師派遣：専務理事 鳴原 己八 (紺野会長、鳴原専務理事、職員4名 出席)
5. 10. 27	(公財)山形県理化学分析センターからの視察	福島市 協会事務所	5名来訪 (大河内事務局長兼検査部部長、服部総務部長、棚木総務課長 対応)
6. 2. 2	北海道・東北地区浄化槽指定検査機関連絡協議会総務部会・検査部会	岩手県盛岡市 メトロポリタン盛岡ニューウイング	(鳴原専務理事、職員6名 出席)
6. 2. 19	令和5年度 浄化槽の法定検査に関する 全国会議	東京都墨田区 日本環境整備教育センター (現地・WEB 併催)	(鳴原専務理事、大河内事務局長兼検査部部長、棚木総務部課長 WEB 出席)

2 浄化槽に関する調査研究事業

(1) 調査研究

当協会浄化槽検査委員会委員である稲森悠平氏（特定非営利活動法人バイオエコ技術研究所）を主体とし、猪苗代湖流域に設置されている窒素りん除去型高度処理浄化槽に関する調査を県水・大気環境課、猪苗代町上下水道課などの協力を得て実施した。

なお、本調査の結果については「用水と廃水 vol. 65 No. 9」に論文掲載された。

〔実施日〕 令和5年7月26日

〔参加者〕 下表のとおり

No.	所属名	役職	氏名
1	特定非営利活動法人バイオエコ技術研究所	理事長	稲森悠平
2	特定非営利活動法人バイオエコ技術研究所	副理事長	稲森隆平
3	NPO法人輝く猪苗代湖をつくる県民会議	理事長(日本大学名誉教授)	中村玄正
4	日本大学工学部	教授(当検査委員会委員長)	中野和典
5	福島県 生活環境部 水・大気環境課	技師	木村智貴
6	猪苗代町 上下水道課	主査	神 綱亮
7	フジクリーン工業(株)第二開発部	課長	水野真一
8	フジクリーン工業(株)郡山営業所	所長	國分晃明
9	(株)ダイキアクシス 環境機器事業本部開発部	開発第一課 課長	高橋 亘
10	(株)ダイキアクシス 環境機器事業本部開発部	開発第一課	永山ひな
11	(公社)茨城県薬剤師会検査センター福島支店	副支店長	宮田宜幸
12	(公社)福島県浄化槽協会	専務理事	鳴原己八
13	(公社)福島県浄化槽協会浄化槽検査委員会	総務部課長兼主任検査員	棚木康仁
14	(公社)福島県浄化槽協会浄化槽検査委員会	会津支所 支所長	吉川真康

〔対象施設〕 猪苗代町内に設置された窒素りん除去型浄化槽4基（事務所、専用住宅）



《公2：福島県浄化槽生涯保証システムに関する事業》

浄化槽の機能異常については、当協会がその原因を究明し、機能の正常化のための必要な措置を講ずる制度を設けることにより、浄化槽が「恒久的な生活排水処理施設」として、県民の信頼を確保し、浄化槽を「安全・安心」して使用・利用できる制度を整備し、かつ、一般消費者の利益を擁護することによって、公共用水域の汚濁防止及び水環境の保全、生活環境及び公衆衛生の向上に寄与するものである。

1 保証申立状況

(1) 保証申立件数

令和5年度の保証申立は107件(新設：3件、BOD測定：104件)であった。

(2) 申立内容

令和5年度のBOD測定生涯保証登録浄化槽の修補申立内容は、嫌気ろ床槽内部の「ろ材」が脱落・浮上した件数が57件と全体の約55%を占め、次いで「漏水」が20件であった。

新設生涯保証登録浄化槽は、申立件数が前年度の21件から大きく減少し3件となった。

2 福島県浄化槽生涯保証システム運営委員会

(1) 運営委員会の開催状況

第1回：令和6年3月11日 福島市 ウェディングエルティ
委員7名、紺野会長 出席
〔オブザーバー〕 福島県一般廃棄物課
主 幹 鴨田美奈子 氏(WEB参加)
主 事 照沼大誠 氏(WEB参加)



議案第1号 委員長及び副委員長の互選について
議案第2号 生涯保証システムの登録及び申立状況について
報告事項 生涯保証システム関係規程等の見直しについて



(2) 福島県浄化槽生涯保証システム運営委員会 委員名簿〔令和6年3月31日現在〕

役職名	氏名	所属	区分
委員長	中野和典	日本大学工学部 教授	水環境研究者(学識経験者)
副委員長	菊池美保子	浄化槽管理者	浄化槽管理者代表
委員	酒谷孝宏	一般社団法人浄化槽システム協会 常務理事(兼)事務局長	製造業者代表
委員	渡部 剛	株式会社総合住宅環境センター 代表取締役	工事業者代表
委員	山川正人	山川産業有限会社 代表取締役	保守点検業者代表
委員	長尾昌也	いわき市環境整備事業協同組合 副理事長	清掃業者代表
委員	大河内勇光	本宮市建設部上下水道課 下水道係長	市代表(学識経験者)
委員	酒井新一	会津美里町上下水道課 課長補佐	町村代表(学識経験者)
委員	大河内吉二	公益社団法人福島県浄化槽協会 浄化槽検査委員会 事務局長(兼)検査部部长	指定検査機関
オブザーバー	鴨田美奈子	福島県生活環境部一般廃棄物課 主幹	福島県

3 生涯保証登録状況

(1) 新設生涯保証登録浄化槽

令和6年3月31日現在

支部	受付年	当年度登録			当年度廃止		過年度廃止		合計		
		会員	会員外	計	会員	会員外	会員	会員外	会員	会員外	計
福島		282	13	295	△4		△3		275	13	288
伊達		63	4	67			△1		62	4	66
二本松		33	17	50					33	17	50
郡山		207	32	239		△1			207	31	238
田村		26	10	36			△1		25	10	35
須賀川		33	2	35					33	2	35
石川		13	13	26					13	13	26
白河		1	7	8					1	7	8
棚倉		30	10	40					30	10	40
会津若松		18	40	58					18	40	58
喜多方		11	6	17	△1		△1	△1	9	5	14
会津坂下		0	11	11					0	11	11
南会津		11	1	12					11	1	12
南相馬		27	3	30					27	3	30
相馬		43	8	51					43	8	51
双葉		0	0	0					0	0	0
いわき		173	29	202					173	29	202
小計		971	206	1,177	△5	△1	△6	△1	960	204	1,164
本部受付		13	4	17					13	4	17
合計		984	210	1,194	△5	△1	△6	△1	973	208	1,181

(2) BOD測定生涯保証登録浄化槽

登録申請業者	登録件数(基)	登録料
会員 117社	50,851 (@100)	5,085,100
員外 4社	397 (@300)	119,100
計	51,248	5,204,200

4 平成20～令和5年度 修補申立内訳

№	修補内容	合計	5年度	H20～R4年度	備考
			(BOD測定登録)		
1	ろ材脱落、浮上	1,208件	57件	1,151件	外、新設登録 計167件
2	漏水	183件	24件	159件	外、新設登録 計 15件
3	担体流出	158件	20件	138件	外、新設登録 計 20件
4	消毒槽ユニットの破損(短絡)	24件	1件	23件	外、新設登録 計 1件
5	その他	11件	2件	9件	外、新設登録 計 12件
	計	1,584件	104件	1,480件	計1,799件の保証

5 「福島県浄化槽生涯保証システム」の見直しに関する説明会

令和5年4月12日に郡山ユラックス熱海(郡山市)において、制度の見直しに伴う説明会を開催し、保守点検業者等から79名が出席した。説明内容は以下のとおり。

- (1) 福島県浄化槽生涯保証システムについて
- (2) 福島県浄化槽生涯保証システムにおける見直し
- (3) 保守点検作業時の注意事項について

《公3：浄化槽に関する普及啓発及び水環境の保全事業》

浄化槽は、すべての生活排水を高度に処理することができ、身近な水辺の水環境の保全に重要な役割を担っている。その重要性を啓発するため、県・市町村と連携・協働を通じて広く県民に対し、浄化槽の正しい知識の普及啓発に努めた。

1 浄化槽に関する普及啓発及び浄化槽の普及を図る事業

浄化槽の正しい知識の啓発を図るため、以下の事業を行った。

(1) 浄化槽の正しい知識の啓発の推進

- ・ ホームページや新聞等に水循環や浄化槽に関する各種情報を掲載した。
- ・ 浄化槽設置者講習会（浄化槽教室）等で、維持管理や使用方法等の重要性や浄化槽の普及啓発のツールとしてDVDを活用し、よりわかりやすい情報提供に努めた。
- ・ 市町村が浄化槽をはじめて使用する設置者等を対象に開催する「浄化槽設置者講習会（浄化槽教室）」に講師として、協会職員（検査員）や協会会員を派遣し、浄化槽の使用方法や諸制度（浄化槽管理者の義務）等について説明した。

開催日	名称	会場	内容
5. 11. 27	福島市 浄化槽設置者講習会	福島市 アオウゼ	参加者：1回目20名・2回目17名（計37名） 福島支所 菅原検査員 講師派遣
6. 1. 22	福島市 浄化槽設置者講習会	福島市 アオウゼ	参加者：11名 福島支所 菅原検査員 講師派遣
6. 2. 18	会津坂下町 浄化槽設置者講習会	湯川村 道の駅あいづ湯川・会津坂下	参加者：21名 会津支所 吉川支所長 講師派遣

(2) こども環境教室 「こども環境教室～水のゆくえ～」実施報告

○事業概要

当協会は各支部との連携事業で、未来の環境保全を担う子どもたちに「水の大切さ」を理解してもらうために、環境学習の授業や市町村等のイベントに職員、会員を派遣する体制を確保している。

こども環境教室は、一般家庭で使われた生活排水に目を向けてもらい、自分たちの排水がどのように処理されて河川等に放流されているか、また、どのように水が循環していくかを生活排水処理施設である“浄化槽”を通じて、排水処理の大切さや、汚濁負荷を低減させるための日常の取り組みなどについて関心を持ってもらうことを目的としている。

○カリキュラム

①水循環と生活排水処理の説明

地球の水循環から水の大切さや日々の生活から排水され汚水処理の仕組みをパネルで説明し、自ら環境保全のためにできる取り組みについて考察する内容である。カットモデルやミニチュアモデルを使用して浄化槽の構造や生物処理のプロセスについても説明する。

②顕微鏡による微生物の観察

一般家庭の合併処理浄化槽の生物膜を試料として使用し、生物顕微鏡で発現する微生物の種類を調べ、どのような水質状態かを考察する。

③パケットテストによるCOD等の水質測定

「水道水+牛乳」「水道水+醤油」の検体について児童全員が測定し、日常生活で排出される負荷がごく少量でも汚濁原因となることを学習する。

④ペーパー類の溶解度の比較実験

細断したトイレットペーパー、ティッシュペーパーをペットボトル内で攪拌して溶解度の比較を視覚的に判断することで、トイレではトイレットペーパーを使用する理由を学習する。

○令和5年度実績

福島市7校、いわき市4校、南相馬市1校、川俣町1校、猪苗代町4校の計17校17回の開催となった。なお、猪苗代町での開催は県委託事業との併催である。

開催日	名称	会場	参加児童者数
5. 6. 19	令和5年度 第1回こども環境教室	福島市 清明小学校	4学年：30名
5. 6. 20	第2回こども環境教室	福島市 蓬萊小学校	4学年：38名
5. 6. 22	第3回こども環境教室	福島市 野田小学校	4学年：123名
5. 7. 3	第4回こども環境教室	福島市 清水小学校	4学年：88名
5. 7. 4	第5回こども環境教室	福島市 岡山小学校	4学年：84名
5. 7. 5	第6回こども環境教室 ※県委託併催	猪苗代町 緑小学校	1～4学年：13名〔猪苗代町放課後子ども教室〕
5. 7. 18	第7回こども環境教室	福島市 吉井田小学校	5学年：68名
5. 9. 7	第8回こども環境教室	南相馬市 太田小学校	4, 5学年：14名
5. 11. 2	第9回こども環境教室	いわき市 内町小学校	4学年：26名
5. 11. 2	第10回こども環境教室	いわき市 汐見が丘小学校	4学年：49名
5. 11. 6	第11回こども環境教室	川俣町 川俣小学校	4学年：62名
5. 11. 15	第12回こども環境教室	いわき市 勿来第二小学校	4学年：29名
5. 11. 17	第13回こども環境教室 ※県委託併催	猪苗代町 長瀬小学校	1～6学年：7名〔猪苗代町放課後子ども教室〕
5. 11. 20	第14回こども環境教室 ※県委託併催	猪苗代町 翁島小学校	1～6学年：15名〔猪苗代町放課後子ども教室〕
5. 11. 21	第15回こども環境教室	いわき市 好間第一小学校	4学年：71名
5. 11. 22	第16回こども環境教室 ※県委託併催	猪苗代町 猪苗代小学校	6学年：40名
5. 12. 12	第17回こども環境教室	福島市 大森小学校	4学年：101名

(3) 浄化槽の普及を図る事業

- 1) 【県知事に対する要望活動】 令和5年10月6日 福島市 福島県庁生活環境部長室
- 2) 【県議会議長、副議長に対する要望活動】 令和5年10月6日 福島市 福島県庁県議会議長室

[要望内容]

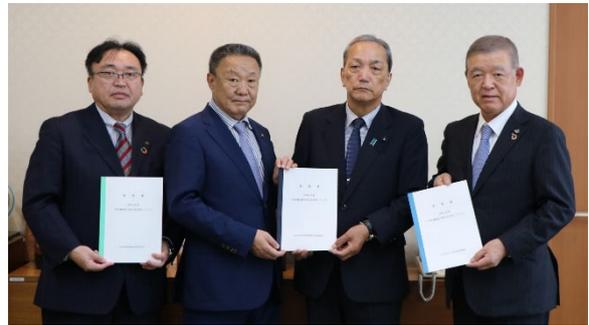
- ・浄化槽法第54条に基づく協議会の設置
- ・浄化槽分野におけるDX化推進の支援
- ・浄化槽の適正な維持管理に関する啓発
- ・老朽化した合併処理浄化槽の更新費用に係る補助創設
- ・猪苗代湖周辺地域におけるりん除去型浄化槽の維持管理費補助制度の創設
- ・県有施設の浄化槽における脱炭素化の推進

[参加者]

福島県合併処理浄化槽普及促進協議会 高松会長(本宮市長)、白銀本宮市下水道課長
公益社団法人福島県浄化槽協会 紺野会長、鳴原専務理事、職員1名
福島県環境整備協同組合連合会 山川会長



知事（代理：鈴木竜次生活環境部長）あて要望



県議会議長及び副議長あて要望（佐藤政隆副議長）

- 3) 【県議会に対する要望活動】 令和5年9月4日 福島市 福島県庁

[要望内容]

- ・浄化槽法第54条に基づく協議会の設置
- ・浄化槽分野におけるDX化推進の支援
- ・浄化槽の適正な維持管理に関する啓発
- ・老朽化した合併処理浄化槽の更新費用に係る補助創設
- ・猪苗代湖周辺地域におけるりん除去型浄化槽の維持管理費補助制度の創設
- ・県有施設の浄化槽における脱炭素化の推進



自由民主党福島県議会議員会



福島県議会県民連合議員会



公明党福島県議会議員団

[要望先] 自由民主党福島県議会議員会、福島県議会県民連合議員会、公明党福島県議会議員団

[参加者] 紺野会長、山川副会長、鳴原専務理事、理事、支部長、職員2名

3) 【国に対する要望活動】書面により提出

〔要望先〕自由民主党総裁、環境大臣等

〔要望内容〕・老朽化した既存合併処理浄化槽から合併処理浄化槽への入替えに関する補助制度の拡充
・環境省「浄化槽システムの脱炭素化推進事業」の要件緩和と継続

2 浄化槽に関する講習会等の開催

浄化槽の設計・施工を行う浄化槽設備士、保守点検を行う浄化槽管理士及び清掃を実施する清掃実務者並びに浄化槽行政担当者等を対象に、最新の浄化槽行政の情報提供、浄化槽の適切かつ安全な施工方法や浄化槽の目覚ましい技術革新に伴う最新技術の習得等、浄化槽の機能維持を図るための知識の取得をテーマに講習会や研修会等を開催した。

なお、「浄化槽の適正な維持管理技術に関する講習会」は、福島県及び中核市3市（福島・郡山・いわき）における浄化槽保守点検業者登録条例で定める研修会として指定を受けている。

【県内全域を対象に開催する講習会】

(1) 浄化槽の適正な維持管理技術に関する講習会

〔実施状況〕3会場にて4回開催し、計598名が受講修了した。

開催回	開催地	開催日	会場名	受講者数
11	郡山	5. 9. 21	郡山ユラックス熱海	207名
12	郡山	5. 9. 22	同上	198名
13	福島	5. 11. 27	パルセいいざか	152名
14	富岡	6. 2. 7	富岡町文化交流センター学びの森	41名

〔講義内容〕

1. 浄化槽行政について

〔講師〕第11回：福島県生活環境部一般廃棄物課 主事 照沼 大誠 氏

第12回：郡山市上下水道局お客様サービス課浄化槽係 主任技査兼係長 柳沼 正志 氏

第13回：福島市都市政策部下水道総務課浄化槽係 技査 斎藤 勇 氏

第14回：福島県生活環境部一般廃棄物課 主事 照沼 大誠 氏

2. 浄化槽行政の動向

3. 浄化槽の構造と機能

4. 浄化槽の保守点検と清掃

〔講師〕公益財団法人日本環境整備教育センター 参事 仁木 圭三 氏

5. 保守点検記録票の記入方法

6. 浄化槽法第11条検査(BOD測定)の実施方法

〔説明〕公益社団法人福島県浄化槽協会 浄化槽検査委員会
事務局長兼検査部部長 大河内 吉二

7. 水質測定機器の適正な使用方法

〔説明〕笠原理化工業株式会社 営業部 部長 青鹿 弘典 氏



仁木 圭三 氏



青鹿 弘典 氏

8. 浄化槽の維持管理

- 〔講師〕 第 11 回：①大栄産業株式会社 脇 隆次 氏
②フジクリーン工業株式会社 高橋 宏司 氏
第 12 回：①大栄産業株式会社 脇 隆次 氏
②株式会社ダイキアクシス 永山 ひな 氏
第 13 回：ニッコー株式会社 和田 吉弘 氏
第 14 回：株式会社ハウステック 磯山 謙一 氏



郡山会場(第 11・12 回)



福島会場(第 13 回)



富岡会場(第 14 回)

(2) 浄化槽の適正な施工に関する講習会

技術の進歩や世代交代などの浄化槽を取り巻く情勢の変化に的確に対応すべく、県建築指導課による建築基準法における浄化槽の基本的な取り扱い事項をはじめ、浄化槽設備士の教育機関による現代に即した法令遵守と信頼性の高い施工技術の習得を目的として実施した。

開催日	会場名	受講修了者数
5.12. 1	郡山ユラックス熱海	102 名

〔講義内容〕

1. 建築基準法における浄化槽の取り扱いについて
〔講師〕 福島県土木部建築指導課 主任建築技師 鈴木 勝 氏
2. 法定検査結果からみた施工状況について
〔説明〕 公益社団法人福島県浄化槽協会浄化槽検査委員会
事務局長兼検査部部长 大河内 吉二
3. 浄化槽設置整備事業について
〔説明〕 福島県合併処理浄化槽普及促進協議会 事務局長 嶋原 己八
4. 浄化槽の設置工事の基本事項と留意点
〔講師〕 公益財団法人日本環境整備教育センター
調査・研究グループ リーダー 古市 昌浩 氏



古市 昌浩 氏



【関係団体、関係業者等の開催する講習会・研修会への派遣及び参加】

開催日	名称	会場	内容
5. 10. 11	第 37 回 全国浄化槽技術研究集会 浄化槽検査員研究会	神奈川県横浜市 パシフィコ横浜	演題 「福島県の維持管理における IT 化の現状と課題」 講師派遣：専務理事 鳴原 己八
			
5. 10. 13	南会津環境整備協業組合 南会津町浄化槽協会 技術研修会	南会津町 グリーンホテルミナト	会津支所 3 名 出席
6. 2. 20	喜多方市浄化槽適正 維持管理推進協議会研修会	喜多方市 喜多方プラザ文化センター	会津支所 3 名 出席 (協議会事務局 鳴原専務理事、職員 1 名)
6. 3. 15	南会津環境整備協業組合 南会津町浄化槽協会 技術研修会	南会津町 グリーンホテルミナト	鳴原専務理事、会津支所 3 名 出席

3 浄化槽に関する相談事業

浄化槽に対する信頼確保を目的に、浄化槽管理者を含む一般県民からの相談等に対してホームページを利用したメールや電話での相談等に応ずる事業である。相談者への助言や回答は、法定検査業務に長く携わり、専門的な知識・技術を有する職員（検査員）が担当している。

【主な相談内容】 保守点検・清掃に関する回数や料金、委託先について
くみ取りトイレから浄化槽への転換時の補助制度について
浄化槽の休止の手順等について等々

【収益事業関係】

《浄化槽に関する受託業務等》

1 福島県合併処理浄化槽普及促進協議会

開催日	名称	会場	内容
5. 4. 28	監査	福島市役所 新地町役場	【監査内容】 (1) 令和4年度事業報告について (2) 令和4年度収支決算報告について 監事：木幡 浩(福島市長)、大堀 武(新地町長)
5. 5. 8	第1回理事会及び 事業打合せ	本宮市 市民元いきいき応援プラザ	議事 1. 令和4年度事業報告について 2. 令和4年度収支決算報告について 3. 令和5年度事業計画(案)について 4. 令和5年度収支予算(案)について 5. 第32回通常総会について 6. 次年度の通常総会の開催地について 7. 次年度以降の研修会の開催について 出席者：理事11名(委任状3名)、監事2名 随行者等2名、鳴原事務局長
5. 5. 24	第32回 通常総会	福島市 ウェディングエルティ	議事 1. 令和4年度事業報告について 2. 令和4年度収支決算報告について 監査報告 3. 令和5年度事業計画(案)について 4. 令和5年度収支予算(案)について 協議事項 1. 次年度の通常総会の開催地について 2. 次年度以降の研修会の開催について 「福島県の浄化槽行政について」 福島県生活環境部 一般廃棄物課 主事 照沼 大誠 氏 【会員総数】 59 会員(出席 25・委任状 34)
5. 5. 30	全国浄化槽推進市町村協議会 全国事務局長会議	東京都墨田区 (公財)日本環境整備教育センター	(促進協：鳴原事務局長 出席)
5. 8. 10	令和5年度 浄化槽行政職員研修会	郡山市 郡山ユラックス熱海	研修内容 1. 浄化槽行政について 〔講師〕 福島県生活環境部一般廃棄物課 主事 照沼 大誠 氏 2. 会員市町村からの情報提供 3. 事務局からの報告事項 4. レジリエンス社会に対応する浄化槽施策について 〔講師〕 静岡県富士市環境部 環境保全課 統括主幹 石川 浩之 氏 ◎講義と併せてワークショップ方式による研修を実施 5. 浄化槽システムの脱炭素化推進事業 〔説明〕 公益社団法人 福島県浄化槽協会 【出席者】 70 名(市町村 56 名 県・講師・事務局 14 名)



開催日	名称	会場	内容
5. 10. 26	令和5年度 浄化槽行政実務者講習会 (北海道・東北ブロック研修会)	青森県八戸市 八戸ポータルミュージアムはっち	(促進協：鳴原事務局長、会員市町村1名)
5. 10. 30	環境省 公共浄化槽整備・運営 マニュアルに関する説明会	WEB開催	(促進協：鳴原事務局長、職員1名)
5. 11. 26	全浄協 令和5年度通常総会	東京都墨田区 (公財)日本環境整備教育センター	本宮市：相川主事(会長代理) 促進協：鳴原事務局長

2 生活排水改善事業〔福島県生活環境部水・大気環境課委託〕

猪苗代湖及び裏磐梯湖沼流域の流域住民等に対して、猪苗代湖の現状、浄化槽の適正な維持管理、家庭で出来る生活排水の取組み、さらに環境負荷の低い窒素りん除去型浄化槽への転換等についての普及啓発を図り、生活排水を改善すること目的とした事業を受託している。

開催日	名称	会場	内容
5. 6. 21	令和5年度 窒素りん除去型浄化槽説明会	猪苗代町 体験交流館学びのな	<p>講習内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 猪苗代湖の水質と福島県の取組みについて 福島県生活環境部 水・大気環境課 技師 木村 智貴 氏 家庭でできる生活排水対策について 公益社団法人福島県浄化槽協会 郡山市「浄化槽設置整備事業」補助金について 郡山市上下水道局 お客様サービス課 浄化槽係 主任主査(兼)係長 柳沼 正志 氏 猪苗代町「浄化槽設置整備事業」補助金について 猪苗代町 上下水道課 主査 神 綱亮 氏 窒素りん除去型高度処理浄化槽 ～構造・機能・施工及び維持管理について～ <p>(1)凝集剤(PAC)方式 ①ダイキアクシスXF型 ②大栄産業FDP型 株式会社ダイキアクシス環境機器事業本部 開発部 開発一課 永山 ひな 氏</p> <p>(2)鉄電極(鉄板)方式： フジクリーンCRXII型 フジクリーン工業株式会社 技術管理部 技術管理課 主幹 高橋 宏司 氏</p> <p>参加者 関係業者・メーカー・行政機関 41名</p>
5. 7. 5	第1回こども環境教室 ～水のゆくえ～	猪苗代町 町立緑小学校	1～4学年児童 13名(希望者：町放課後子ども教室)
5. 11. 17	第2回こども環境教室 ～水のゆくえ～	猪苗代町 町立長瀬小学校	1～4学年児童 7名(希望者：町放課後子ども教室)
5. 11. 20	第3回こども環境教室 ～水のゆくえ～	猪苗代町 町立翁島小学校	1～6学年児童 15名(希望者：町放課後子ども教室)
5. 11. 22	第4回こども環境教室 ～水のゆくえ～	猪苗代町 町立猪苗代小学校	6学年児童 40名

3 二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（浄化槽システムの脱炭素化推進事業）関係 〔（一社）全国浄化槽団体連合会委託〕

環境省による浄化槽システムの脱炭素化推進事業については、上部団体である（一社）全国浄化槽団体連合会が執行団体とされ、当協会は県内における申請物件の審査等の事務及び説明会の開催など事業の周知を受託している。

（1）説明会

開催日	名称	会場	内容【注】議題等の「について」は省略
5. 5. 15	令和5年度 浄化槽システムの脱炭素化推進事業 に関する補助金制度説明会	郡山市 郡山ユラックス熱海	<p>講習内容〔午前・午後の2回開催〕</p> <ol style="list-style-type: none"> 令和5年度浄化槽システムの脱炭素化推進事業 環境省 環境再生・資源循環局 廃棄物適正処理推進課 浄化槽推進室 室長補佐 志太 健一 氏 補助制度の申請 太陽光発電システム （一社）全国浄化槽団体連合会 平川さくら 氏 福島県内における補助制度の活用実績 （公社）福島県浄化槽協会 棚木 康仁 質疑応答 （一社）全国浄化槽団体連合会 常務事業部長 昇 広文 氏 <p>参加者 午前：50名/午後：59名 計109名</p>
6. 2. 1	令和6年度 浄化槽システムの脱炭素化推進事業 に関する事前説明会	福島市 杉妻会館	<p>講習内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 令和6年度浄化槽システムの脱炭素化推進事業 環境省 環境再生・資源循環局 廃棄物適正処理推進課 浄化槽推進室 室長補佐 志太 健一 氏 令和5年度浄化槽システムの脱炭素化推進事業 自治体による補助実績 （一社）全国浄化槽団体連合会 平川さくら 氏 福島県内における補助制度の活用実績 （公社）福島県浄化槽協会 棚木 康仁 質疑応答 （一社）全国浄化槽団体連合会 常務事業部長 昇 広文 氏 <p>参加者 県・市町村職員：44名 講師・事務局：7名 計51名</p>

（2）事業実績

今年度の全国実績は258件（補助金所要額：約7億7千万円、CO2削減量：2296.1t）であった。

本県実績は計33件（内訳：機器更新32件、槽本体更新1件）で全国最多の申請件数となり、特筆すべき点として市町村及び一部事務組合所有施設の申請が10件と、全国の公共施設からの申請の約半数を本県が占めた。

4 諸用紙の販売等

記録票の販売			
保守点検	79冊	清掃	60冊
資格者証の交付事務手続き〔(一社)全国浄化槽団体連合会委託〕			
浄化槽管理士	26名	浄化槽技術管理者	10名

【会員相互の扶助等事業】

会報の発行

令和6年3月に第64号を発行した。

※会員施設視察研修会は、新型コロナウイルス感染拡大のため今年度も開催を中止した。

【法人管理関係】

《法人の概況》

1 設立年月日

昭和49年12月7日 社団法人福島県浄化槽協会 法人認可（福島県指令環保第721号）
平成25年4月1日 公益社団法人 福島県浄化槽協会 移行登記

2 定款に定める目的

この法人は、浄化槽の正しい知識を県民に啓発し、浄化槽の普及を促進するとともに、浄化槽法に基づく検査、浄化槽に関する技術の向上、並びに設計を含む製造（以下「製造」という。）、工事、保守点検及び清掃の適正化を図り、もって地域社会の水環境の保全、生活環境及び公衆衛生の向上に寄与することを目的とする。

3 主たる事務所

福島市野田町1丁目16番35号

4 会員の状況

令和5年4月1日から令和6年3月31日までの正会員の入退会の状況は、次のとおりである。

(1) 正会員

【入会】

No.	支部	社名	代表者名	業種別	入会日
1	相馬	花塚熱学工業 有限会社	花塚 豪 人	工事	R5. 4. 1
2	相馬	株式会社 オオタ設備	太田 剛 宗	工事	R5. 4. 1
3	相馬	株式会社 MYS	湊 尚 哉	工事	R5. 4. 1
4	双葉	株式会社 協和エムザー	新井 豪	保守点検・清掃	R5. 4. 1
5	白河	合同会社 中島テクノサービス	太楽 義彦	保守点検	R5. 9. 1

【退会】

No.	支部	社名	代表者名	業種別	退会日
1	須賀川	広洋設備 株式会社	廣瀬 靖彦	工事	R5. 4. 30
2	二本松	保住設備	保住 弥蔵	工事	R6. 3. 31
3	二本松	株式会社 JPアクア	加登島 佐規子	工事	R6. 3. 31
4	須賀川	有限会社 間弓設備工業	間弓 幸寿	工事	R6. 3. 31
5	棚倉	中野設備	中野 重美	工事	R6. 3. 31
6	喜多方	株式会社 唐橋	唐橋 淳	工事	R6. 3. 31
7	いわき	積水ハウス 株式会社 いわき支店	佐藤 尚誠	工事	R6. 3. 31

(2) 賛助会員

【入会】 フジクリーン工業株式会社（正会員からの移行）

【退会】 なし

(3) 会員の入退会状況

会 員 数 調 書

支 部	令和4年度 末会員数	令和5年度			令和6年4月1日(参考)	
		入会者	退会者	年度末会員数	同日付入会	会員数
福 島	41	0	0	41	0	41
伊 達	23	0	0	23	0	23
二 本 松	21	0	2	19	0	19
郡 山	35	0	0	35	0	35
田 村	15	0	0	15	0	15
須 賀 川	26	0	2	24	0	24
石 川	9	0	0	9	0	9
白 河	8	1	0	9	0	9
棚 倉	15	0	1	14	0	14
会 津 若 松	12	0	0	12	0	12
喜 多 方	23	0	1	22	0	22
会 津 坂 下	19	0	0	19	0	19
南 会 津	16	0	0	16	0	16
南 相 馬	26	0	0	26	0	26
相 馬	11	3	0	14	0	14
双 葉	11	1	0	12	0	12
い わ き	65	0	1	64	0	64
正会員合計	376	5	7	374	0	374
員 外	2	-	-	2	-	2
賛 助 会 員	30	1	0	31	0	31

5 許認可に関する事項

浄化槽法第57条第1項に基づく指定検査機関の指定

(令和3年3月5日付け福島県指令環保第2394号)

令和3年4月1日から令和8年3月31日までの5年間

【告示】

○浄化槽法の規定により指定検査機関を指定した件

令和3年3月23日付け福島県報 福島県告示第321号

6 役員等に関する事項
次の役員名簿のとおりである。

令和6年3月31日現在

No.	役職	所属	氏名	社名
1	会長	福島支部	紺野正雄	株式会社 A水技研
2	副会長	福島支部	山川正人	山川産業 有限会社
3	副会長	喜多方支部	佐藤幸三	有限会社 佐藤鐵工所
4	副会長	学識経験者(員外)	中野和典	日本大学工学部 教授
5	専務理事	員外	嶋原己八	公益社団法人 福島県浄化槽協会
6	理事	二本松支部	大内貴志	有限会社 本宮設備
7	理事	郡山支部	江口典志	有限会社 福島青興社
8	理事	郡山支部	矢野倉弘	福島日化サービス 株式会社
9	理事	須賀川支部	小野寺仁	クボタ環境衛生 株式会社 須賀川支店
10	理事	石川支部	阿部勝美	アメニティ石川地方エコ・サービス協業組合
11	理事	白河支部	齋藤淳	有限会社 白河衛生社
12	理事	棚倉支部	本多幸雄	株式会社 カンスイ
13	理事	会津坂下支部	横山正弘	株式会社 高田燃料
14	理事	会津坂下支部	猪俣孝之	坂下清掃 有限会社
15	理事	南会津支部	穴澤貞夫	株式会社 光和設備工業所 南会津支店
16	理事	南相馬支部	田原義久	株式会社 昭和衛生センター
17	理事	南相馬支部	小元英喜	有限会社 ひばり住設
18	理事	相馬支部	佐藤浩治	有限会社 伸栄設備
19	理事	いわき支部	長尾昌也	有限会社 いわき環境センター
20	理事	いわき支部	古長浩	丸長建設工業 株式会社
1	監事	郡山支部	渡部剛	株式会社 総合住宅環境センター
2	監事	学識経験者(員外)	行形裕司	行形裕司税理士事務所 (東北税理士会福島支部 推薦)

7 職員に関する事項

職員数	R5.3.31	R6.3.31	備考
正職員	26	27	男性24名、女性3名
再雇用職員	6	5	常勤役員、検査員、事務員
臨時職員	16	14	パート事務員
計	48	46	

《会議関係等》

1 協会の主な会議

開催日	名称	主な内容	会場
5. 5. 9	令和5年度 定期監査	1. 令和4年度 事業報告について 2. 令和4年度 収支決算について 3. 令和4年度 正味財産増減計算について 監事：紺野正雄、佐藤昌彦 (大河原会長、吉川副会長、中野副会長、鳴原専務理事、職員2名 立合)	福島市 ウェディングエルティ
5. 5. 9	第1回三役会議	1. 第1回理事会への提案事案について (大河原会長、吉川副会長、中野副会長、鳴原専務理事 出席)	福島市 ウェディングエルティ
5. 5. 22	第1回理事会	議題 1. 会員の入退会者の承認について 2. 理事・監事の選任に伴う候補者について 3. 浄化槽検査委員会委員の指名について 4. 第11回定時総会に付議すべき議案について 5. 第11回定時総会の目的事項等について 6. 表彰者の選考について 7. 第11回定時総会の運営について 報告事項 1. 浄化槽検査委員会関係報告 2. 福島県浄化槽生涯保証システム関係報告 3. 浄化槽システムの脱炭素化推進事業 出席者：大河原会長、岡・吉川・中野の各副会長、 鳴原専務理事、理事16名、監事2名	福島市 ウェディングエルティ
5. 6. 16	第11回定時総会	I. 特別講演 「浄化槽業界の未来に向けた社内体質改善と 会社にもとめられるもの」 講師 岡城技術士事務所 所長 岡城 孝雄 氏 (浄化槽検査委員会技術顧問) II. 功労者表彰 ・(公社)福島県浄化槽協会 会長表彰状 井坂和吉 氏 (棚倉支部) 南会津環境整備協業組合 会長感謝状 望木 昌彦 氏 (元浄化槽検査委員会委員) ・(一社)全国浄化槽団体連合会 会長感謝状 江口 典志 氏 (理事・郡山支部) 会長表彰状 紺野 正雄 氏 (会長・福島支部) ・令和5年春の叙勲「旭日双光章」 大河原 正一 氏 (顧問・郡山支部) III. 定時総会 〔審議事項〕 第1号議案 定款の変更について 第2号議案 令和4年度事業報告及び 収支決算報告について (1) 事業報告 (2) 収支決算報告 (3) 監査報告 第3号議案 理事・監事の選任について 〔報告事項〕 1. 令和5年度 事業計画及び収支予算について (1) 事業計画 (2) 収支予算 会員総数 377名(議決権を有するもの) 出席 248名 (うち議決権行使 85名・委任状提出 116名)	福島市 ウェディングエルティ



開催日	名称	主な内容	会場
5. 6. 16	第2回理事会	議題 1. 会長、副会長及び専務理事の選任について 2. 副会長の順序について 3. 顧問の委嘱について 理事 17 名、監事 2 名 出席	福島市 ウェディングエルティ
5. 9. 4	第3回理事会	議題 1. 浄化槽検査委員会委員(理事)の委嘱について 2. 部会の構成について 3. 令和5年度研修会の開催について 4. 要望活動について 5. 「浄化槽の日」における広告の掲載について 報告事項 1. 浄化槽法定検査事業関係報告 2. 福島県浄化槽生涯保証システム事業関係報告 その他 1. 消費税の取り扱いについて 2. 今後の行事予定について 理事 17 名、監事 2 名 出席	福島市 ウェディングエルティ
5. 9. 4	令和5年度 理事・支部長合同会議	理事・支部長合同協議事項 3. 令和5年度研修会の開催について 4. 要望活動について 5. 「浄化槽の日」における広告の掲載について 報告事項 1. 浄化槽法定検査事業関係報告 2. 福島県浄化槽生涯保証システム事業関係報告 その他 1. 消費税の取り扱いについて 2. 今後の行事予定について 支部長 11 名 出席	福島市 ウェディングエルティ
5. 12. 5	令和5年度 中間監査	内容 1. 令和5年度 事業報告について 2. 令和5年度 収支決算について 3. 令和5年度 正味財産増減計算について 監事：渡部剛、行形裕司 立会：紺野会長、佐藤・山川・中野副会長、 嶋原専務理事、職員2名	福島市 ウェディングエルティ
5. 12. 5	第2回三役会議	内容 1. 創立50周年記念式典について 2. 職員の人事について 紺野会長、佐藤・山川・中野副会長、嶋原専務理事、 職員2名 出席	福島市 ウェディングエルティ
6. 3. 8	第4回理事会	議題 1. 会員の入退会者の承認について 2. 諸規程の一部改正(案)等について 3. 令和5年度 事業実施状況について 4. 令和5年度 収支決算見込み及び補正予算(案)について 5. 令和6年度 事業計画(案)について 6. 令和6年度 収支予算(案)について 7. 第12回 定時総会の運営について 8. 創立50周年記念式典について 9. 定款の変更(案)について 報告事項 1. 浄化槽検査委員会関係報告について 2. 福島県浄化槽生涯保証システム関係報告について 3. 浄化槽システムの脱炭素化推進事業について 4. 職員の定年退職について その他 1. 今後の行事予定について 理事 17 名、監事 2 名 出席	福島市 ウェディングエルティ

2 その他協会関係会議における出席、参加状況は次のとおりである。

(1) 関係会議等関係：県内

開催日	名称	会場	内容
5. 5. 18	福島支部 第 11 回定時総会	福島市 ウェディングエルティ	(嶋原専務理事 出席)
5. 5. 24	須賀川支部 第 49 回通常総会	須賀川市 グランシア須賀川	(大河原会長、鈴木郡山支所長 出席)
5. 5. 26	福島県環境整備協同組合連合会 令和 5 年度通常総会	郡山市 郡山ビューホテルアネックス	(大河原会長 出席)
5. 6. 1	ふくしまカーボンニュートラル 実現会議設立総会	WEB 開催	(嶋原専務理事 出席)
5. 6. 2	南相馬支部 第 29 回定期総会	南相馬市 ラフィース	(嶋原専務理事 出席)
5. 6. 9	喜多方支部 第 28 回通常総会	喜多方市 新丁子屋	(大河原会長 出席)
5. 6. 23	いわき市環境整備事業協同組合 協業組合いわき市環境整備公社 合同懇親会	いわき市 いわきワシントンホテル	(船山いわき支所長 出席)
5. 7. 21	いわき支部 令和 5 年度定時総会	いわき市 いわきワシントンホテル	(紺野会長、船山いわき支所長 出席)
5. 7. 23	大河原正一氏 旭日双光章受章祝賀会	郡山市 郡山ビューホテルアネックス	発起人代表：紺野会長 (嶋原専務理事、職員 7 名 出席)
5. 8. 26	令和 5 年度 福島県総合防災訓練	郡山市 郡山カルチャーパーク	防災啓発展示【協力 (株)アムニティいわき】 (職員 2 名 参加)
5. 8. 29	ふくしま合同企業説明会	福島市 コラッセふくしま	(職員 2 名 出席)
5. 9. 8	令和 5 年 災害廃棄物処理に係る研修会	WEB 開催	(嶋原専務理事、職員 1 名 出席)
5. 9. 17 ~18	日本水環境学会東北支部 第 18 回人工湿地ワークショップ 2023in 郡山	郡山市 日本大学工学部他	(嶋原専務理事、職員 1 名 学会会員出席)
5. 9. 23	そなえる・ふくしま 2023	郡山市 ビッグパレットふくしま	防災啓発展示【協力 (株)アムニティいわき】 (嶋原専務理事、職員 1 名 参加)
5. 11. 18	猪苗代湖・裏磐梯湖沼水環境 保全フォーラム	猪苗代町 学びいな	【基調講演】 ロハス工学の視点で考える猪苗代湖対策 ～グリーンインフラと生態系の活用～ 日本大学工学部 教授 中野 和典 氏 〔副会長・浄化槽検査委員会委員長〕 (嶋原専務理事、職員 2 名 参加)
5. 12. 2	須賀川地方クリーン事業協同組合 創立 30 周年祝賀会	須賀川市 サンルート須賀川	(紺野会長、鈴木郡山支所長 出席)
6. 3. 11	福島県 東日本大震災復興追悼祈念式典	福島市 バルセイイざか	(紺野会長 出席)
6. 3. 14	令和 5 年度 ふくしま就職ガイダンス	郡山市 ビッグパレットふくしま	(嶋原専務理事、職員 1 名 出席)
6. 3. 20	自由民主党 福島県支部連合会定期大会	福島市 ウェディングエルティ	(政治連盟県支部：紺野支部長 出席)

(2) 関係団体事業・関係会議等関係：全浄連・県外

開催日	名称	会場	内容
5. 5. 10	(一社)全国浄化槽団体連合会 監査	東京都新宿区 グランドヒル市ヶ谷	(監事：大河原会長 出席)
5. 5. 29	全浄連 第 46 回理事会	WEB 開催	(監事：大河原会長 出席)
5. 6. 8	全浄連 新浄化槽ビジョン策定 検討委員会キックオフミーティング	東京都新宿区 グランドヒル市ヶ谷	(委員：棚木総務部課長 出席)
5. 6. 8	(一社)浄化槽システム協会 令和 5 年度定時総会	東京都港区 東京グランドホテル	(嶋原専務理事 出席)

開催日	名称	会場	内容
5. 6. 22	全浄連東北支部 総会	北海道札幌市 プレミアホテル中島公園	(紺野会長、鳴原専務理事 出席)
5. 6. 27	全浄連 第 11 回定時総会	東京都新宿区 グランドヒル市ヶ谷	(監事：大河原顧問、紺野会長、鳴原専務理事 出席)
5. 6. 27	全浄連 第 47 回理事会	東京都新宿区 グランドヒル市ヶ谷	(監事：紺野会長 出席)
5. 7. 28	全浄連第 1 回 2023 浄化槽ビジョン検討会	WEB 開催	(委員：棚木総務部課長 出席)
5. 8. 28	全浄連 第 1 回検査委員会	WEB 開催	(委員長：鳴原専務理事 出席)
5. 9. 5	全浄連第 2 回 2023 浄化槽ビジョン検討会	WEB 開催	(委員：棚木総務部課長 出席)
5. 9. 27	全国公益法人協会 セミナー	WEB 開催	(服部総務部部長 出席)
5. 10. 2	第 37 回全国浄化槽大会	東京都新宿区 TKP 市ヶ谷カンファレンスセンター	国土交通省不動産・建設経済局長表彰 穴澤 貞夫 氏 (理事・南会津支部長) (紺野会長、鳴原専務理事 出席)
5. 10. 18	全浄連 第 49 回理事会	東京都新宿区 グランドヒル市ヶ谷	(監事：紺野会長 出席)
5. 10. 18	自由民主党 浄化槽推進議員連盟総会	東京都千代田区 自由民主党本部	(紺野会長 出席)
5. 10. 18	公明党 浄化槽整備推進議員懇話会	東京都千代田区 参議院議員会館	(紺野会長 出席)
5. 11. 2	令和 5 年秋の園遊会	東京都港区 赤坂御苑	(招待：大河原顧問)
5. 11. 8	全浄連第 4 回 2023 浄化槽ビジョン検討会	東京都新宿区 TKP 市ヶ谷カンファレンスセンター	(委員：棚木総務部課長 出席)
5. 12. 7	全浄連第 5 回 2023 浄化槽ビジョン検討会	東京都新宿区 グランドヒル市ヶ谷	(委員：棚木総務部課長 出席)
5. 12. 22	全浄連 第 50 回理事会	書面開催	(監事：紺野会長 出席)
6. 2. 2	全浄連東北支部 総務部会	岩手県盛岡市 メロポリタン盛岡ニューウイング	(鳴原専務理事 出席)
6. 2. 7	全浄連 第 51 回理事会	書面開催	(監事：紺野会長 出席)
6. 2. 22	全浄連 臨時総会	書面開催	(紺野会長 出席)
6. 2. 27 ~28	全浄連 会員団体事務局長会議	東京都新宿区 グランドヒル市ヶ谷	(鳴原専務理事 出席)
6. 3. 1	(公社)岩手県浄化槽協会からの 視察	福島市 協会事務所	1 名来訪 (鳴原専務理事、棚木総務部課長 応対)
6. 3. 25	全浄連第 6 回 2023 浄化槽ビジョン検討会	東京都新宿区 グランドヒル市ヶ谷	(委員：棚木総務部課長 出席)
6. 3. 27	全浄連 第 52 回理事会	東京都新宿区 グランドヒル市ヶ谷	(監事：紺野会長 出席)

(3) 全浄協関係

開催日	名称	会場	内容
5. 4. 20	第 182 回 浄化槽登録審査専門委員会	東京都墨田区 (公財)日本環境整備教育センター	(委員：鳴原促進協事務局長 出席)
5. 6. 29	第 183 回 浄化槽登録審査専門委員会	書類審査	
5. 10. 19	第 185 回 浄化槽登録審査専門委員会	東京都墨田区 (公財)日本環境整備教育センター	(委員：鳴原促進協事務局長 出席)
6. 2. 22	第 187 回 浄化槽登録審査専門委員会	書類審査	